



道又秀悦議員

企業誘致

雇用機会の拡充と所得の向上

経済状況、立地条件などから難しい

は。

沼崎町長

- 質問 町民の雇用機会の拡充と所得の向上を図るため、優良企業の誘致は重要課題である。ついては次の点を問う。
- ① 企業誘致の現状と見通しについて。
 - ② 現在まで町が誘致した企業数は。
 - ③ 現在の企業数と従業員数

① 昨年本町に進出したゴム製品製造会社は条例上の誘致企業ではないが、県が雇用関係で支援していることから、町でも遊休公共施設を提供し支援している。その後、現在まで他の企業からの問い合わせなどはない。

わせなどはない。

昨年度の県内の誘致企業は二十二社。沿岸部は

- 本町を含む三社で残りは内陸部への進出であった。企業誘致の見通しは、現在の厳しい経済状況、立地条件などを考えると本町をはじめ沿岸部への企業誘致は非常に難しい。
- ② 現在までの誘致企業は十二社。
 - ③ 本年三月一日現在の企業数は十社で、従業員数は五百十四人である。



町民の雇用機会の拡充と所得の向上を図るため優良企業の誘致が望まれます
(霞露ヶ岳山頂から見た山田の街並み)

議員6人が一般質問



地震災害によりコミュニティセンターに機能を移転した図書館

図書館整備

早急な整備を望む

コミセンを利用する方向で調整

質問

地震の被害を受けた町立図書館は、中央コミュニティセンターに機能を

移転して二年が過ぎた。町民に不便をかけているこ

とを危くするが、町も現状を長期に続けることは好ましいことではない。

図書館整備は、来年四月から始まる第八次総合発展

計画で検討するとのことであった。早急な取り組みが望まれるが、見解は。

沼崎町長 図書館は平成十五年五月の三陸南地震で損傷し、使用困難となったことから図書館機能を現地に移転した。

利用者には不便をかけているが、現在の本町の財政事情では図書館を新築することは困難である。

第八次総合発展計画での図書館整備は、移転後の図書館利用状況や利用者の利便性などから現在使用している中央コミュニティセンターの一部を改修し図書館として利用する方向で調整している。